

平成30年度 事業者：児童発達支援・放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらでも	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制設備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			施設基準を満たし、提供する支援に必要なスペースは十分に確保しています。 家族が来室しても対応可能な広さがあります。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令上の必要な人員基準を満たしています。さらに専門性のある言語聴覚士を加配しています。
	③	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			事業所内の床は、段差がなく平らで、床は絨毯を使用し、ドアも内開きであることにより、転倒時や衝突の危険を回避できる内装にしています。 建物の入り口にはスロープがあり、エレベーターも設置されています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			PDCAサイクルを意識して取り組んでいますが、今後ともより意識をしていきます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			今後も保護者向けのアンケートを実施して、保護者からの意見を取り入れて業務改善に努めていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		事業所内の掲示やHPに公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後、実施できるように努めます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所内研修を実施しています。また、外部の研修も積極的に参加して学んだことを職員間で共有しています。
適切な支援の垣	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的な評価、利用時の様子と日常生活の状態を確認した上で、個別支援計画書を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			保護者から提出して頂いた外部の検査結果等や標準化されたアセスメントツールを用いて子ども達の発達や状態の把握に努めています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			活動プログラムは、職員で内容について話し合い行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			練習プログラムは、必要なスキルの獲得を目指して、個々の発達や状態に応じて段階的に進むように工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日、休日、長期休暇や学校の行事も考慮して課題を提供しています。

提供	⑭	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		子どもの状況を確認して個別活動と集団活動の特性を活かしつつ、組み合わせ活動計画を作成して行っています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		1日の流れを予定表等も用いて職員全員が把握し、更に段取りや役割分担の確認を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等共有しているか	○		支援の提供後、振り返りを職員間で行い、情報共有をしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		利用者ごとにファイルを作成し、当日の利用者への支援と様子を記入しています。担当者が支援の検証・改善を振り返るためだけでなく、他職員との情報共有に活かしています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		モニタリングを全員に対し毎月行い、計画の見直しは定期的に全員に対して行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		○	複数組み合わせ支援を行うことに努めています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		保護者、担当職員、相談支援事業所の担当者等が参画し、話し合いを行っています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		保護者や子どもから、学校の情報収集をしています。そこで得た情報も支援の内容を考える際に活かしています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	現在、対象者がいませんが、今後、対象の子の利用があれば、連絡体制等整えていきます。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	保護者からの情報を得ていますが、今後、利用者と相談して対応していきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	現在、実例がないです。今後、対象の子がいたら必要な対応を行っていきます。
保	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	助言を得たり、研修を受けるように努めています。

保護者との連携	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	利用者のニーズに沿った対応に努めます。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	今後、積極的に参加することに努めていきます。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日々の支援毎に、子ども達の状況、課題や目標、取り組んでいる支援の内容の目的などを確認し、共有することに努めています。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			提供する支援目標に沿った関わり方や家での取り組みについて共有し、助言等の支援に努めています。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用開始前に、契約書や重要事項説明書を用いて説明を行っています。 また、内容についての質問があった時には、その度答えています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			随時、日常生活場面における児童の状態や、対応・関わり方などを確認し、必要に応じて助言等を行っています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	定期的に交流会を開催することを検討しています。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情・要望受付窓口を設置し、その存在を重要事項説明書と待合スペースの掲示にて周知しています。 今後、苦情や要望には迅速に対応していきます。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対し発信しているか			○	ホームページやSNS、会報にて活動の概要や行事予定等発信しています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報は事務室の鍵付き書庫で保管しています。 また、相談は個別に個室で対応しています。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			支援内容や家庭での取り組みについて、毎回確認するように努めています。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			地域の建物を利用し講演会やイベントを開催しました。今後も講演会やイベントを開催する際に検討していきます。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルを作成し、フローチャートを掲示しています。

非常時等の対応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		避難訓練の案内及び活動報告の発信に努めています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		情報収集をしたり勉強していますが、日々情報共有に努めています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	今まで身体拘束を行う必要性のある子どもがいなかったです。そのため、今後、必要性が生じたら丁寧に対応していきます。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	保護者から食物アレルギーがあることは確認していますが、食物を提供する機会がないです。今後、提供する前には指示書を見てから行う等対応していきます。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○	職員間の情報共有等積極的に行い、ヒヤリハットが起こったら、まとめていくように努めています。